
DIEID-FREE-

五十嵐 ゆう

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

DIEID - FREE -

【Nコード】

N8593Z

【作者名】

五十嵐 ゆう

【あらすじ】

<http://ncode.syosetu.com/s4141a/>

時系列的には、一年後 翔15歳

序章【平和】（前書き）

翔「久しぶりだな、諸君。残念だが私は寝るぞ」

優「お前の口調はなんなんだ？」

本日出番なし

勇者「カーッペッ」

序章【平和】

翔子（あー、だるい寒い眠い）

優「寝りゃあいいじゃねえかよ、テレパシーで話すくらい怠いんならな」

翔子（あ、リモコン取って）

優「自分で取れや、魔法使ってさ」

翔子（お？やんのかテメエ？お？）

優「だーもー！分かったよ！ほれ」

翔子（Thanks）

翔子「……………」

優「あ？何で俺にリモコン向ける？」

翔子（いや、リモコンで操作出来ないかな？って。やろつと思ったら出来るんだけど）

優「なんかして欲しいなら言えや！何恐ろしい事考えてんだ！？」

翔子（ストーブ付けて、頃合を見て消しといて。おやすみ）

優「……………」

優「……」

優（魔法が安定してきたから、全てを魔法に頼って……）

優（そうしたら引きこもりになって……）

優「……」

翔子（そんな回想いから、さっさと付ける）

優（殺すぞ）

翔子（出来るんなら）

優（犯すぞ）

翔子（髑るぞ）

翔子「zzzzzz」

優「……」

翔子「そうだ、異世界トリップしよう」

優「勝手にしろよ」

翔子「最近弟が冷たい……」

優「充分良心的だわ」

翔子「じゃあ適当に持っていくか」

翔子「拳銃と、警棒と、……あ、なんか飯屋のオヤジに貰った石だ」

翔子「これも持ってこ」

翔子「で、どこ行きゃいいと思うっ？」

優「あ？好きなアニメの世界にでも行けば？」

翔子「……優君が冷たいよお……グスン」

優「うっぜ」

翔子「無視するぞ。うーん、好きなアニメ……禁書とか？」

優「禁書厨が」

翔子「禁書厨だ」

優「じゃあさっさと逝けよ」

翔子「よし！じゃあ行ってくる」

序章【平和】（後書き）

続く

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8593z/>

DIEID-FREE-

2011年12月27日00時52分発行